

臨床研究に関する情報公開について

岡山旭東病院では以下の通り、患者さんの診療情報を用いた研究を実施しております。
インフォームド・コンセントを実施しない場合において、「人を対象とした生命科学・医学系研究に関する指針」に基づき、情報公開いたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。ご自身のデータについて、本研究への利用を望まれない場合には、担当責任者にご連絡ください。

西暦 2021 年 8 月 31 日作成

研究課題名	当院における大腿骨近位部骨折後の手術待機期間と術後骨粗鬆症薬物治療の現状
研究責任者	診療部 整形外科 平野浩司
研究期間	倫理委員会承認日 ~ 2021 年 11 月 30 日
既存試料・情報の収集期間	2018 年 1 月 1 日~2020 年 12 月 31 日
研究対象者	2018 年と 2020 年の 1 月 1 日から 12 月 31 日までの各々 1 年間において大腿骨近位部骨折で、当院で手術を行った患者 273 例
研究の意義と目的	高齢化社会を背景に大腿骨近位部骨折に対し可及的早期に手術を行うことは、その後の ADL や生命予後に直接関与する重要な項目である。 今回、大腿骨近位部骨折の患者が病院到着後、手術開始に至るまでの待機期間について評価し検討することを目的とする。
研究の方法	2018 年と 2020 年の 1 月 1 日から 12 月 31 日までの各々 1 年間において大腿骨近位部骨折で、当院で手術を行った患者を対象として観察研究を行う。
利用する試料・情報	年齢、性別、術式、手術名、術前待機期間、合併症、投与薬、臥床期間、
個人情報の保護	個人情報は削除し、匿名化(どのデータが誰のものか分からなくすること)して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、岡山旭東病院 医局で保存し、電子情報はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他紙媒体の情報は施錠可能な保管庫で保管します。
試料・情報の利用の停止について	患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される試料・情報の提とも利用を停止することができます。試料・情報の提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
問い合わせ先	公益財団法人 操風会 岡山旭東病院 情報提供責任者:診療部 整形外科 平野 浩司 連絡先(電話番号) 086-276-3231(平日:9時~17時)